

題：新聞・雑誌の必要性

名前：

私はインターネットが全世界で利用できる現代にこそ、新聞や雑誌は必要なものであると考える。

まず、新聞や雑誌は今広がりつつある情報拡散を是正する有効な手段になる。たしかに情報教育も充実し、インターネットユーザーは増加してきているが、老人を始めインターネットの使用が不可能な人は必ず存在する。そのような人々が情報を得る手段として新聞や雑誌は欠かせない存在であるはずだ。

次に新聞や雑誌は、データ保存の確実性という面において最適である。インターネットでのデータ保存は、たしかに保存量は大きくなるが災害など万が一の場合、電子データである以上全て消去されることがある。それに対して新聞や雑誌はその現物さえ維持することできれば、何世代にも渡り長期保存が可能である。事実、人類の歴史を伝えてきたのは、紙又は代用物に印刷、もしくは手書きされた活字ではないか。

さらに新聞や雑誌の大きなメリットとして全く興味・関心の無かった記事や広告も目に入るということがある。インターネットでニュースを見る場合、本人の興味のあるニュースのみ閲覧して終るということが可能であるし、そうする場合が非常に多いように思われる。しかしながら新聞や雑誌の場合にはページをめくるという過程で必ず、見るつもりのないページが入ってくる。これは時間の無駄というデメリットもあるが、新たな物事に興味関心があったり、新事実を発見するというメリットも備えている。

たしかに新聞や雑誌は資源の無駄使いであるという意見もあるが、今現在では大半の場合リサイクル用紙が使用されているし、木を使用しない新たな紙の開発というのもすすんでいる。

以上から、私はインターネットの使用が全世界に広がりつつある現代だからこそ、新聞や雑誌は必要であると考えます。

1800字